

脳プロ公開 シンポジウム IN 名古屋

分子が生み出す心のしくみ

最新テクノロジーから脳機能を司る分子・遺伝子に迫る

2013年9月14日(土) 12:30~18:00

会場：ナディアパーク3F「デザインホール」

定員：350名（参加費無料 要事前お申し込み）

シンポジウム 14:00-17:00

基
調
講
演

「分子レベルの解明が進む脳と心」

三品 昌美（脳科学研究戦略推進プログラム プログラムディレクター）

講
演
I

「脳内モノアミンが心を生み出すしくみ」

貝淵 弘三（名古屋大学大学院医学系研究科 教授）

講
演
II

「統合失調症について知って頂きたいこと」

尾崎 紀夫（名古屋大学大学院医学系研究科 教授）

講
演
III

「双極性障害の原因を探る：
ゲノム研究の側面から」

岩田 仲生（藤田保健衛生大学医学部 教授）

パ
ネ
ル
デ
ィ
ス
カ
ッ
シ
ョ
ン

「脳科学研究で心を探る：
精神疾患の克服に向けて」

体験展示 12:30-18:00

脳科学研究戦略推進プログラム（脳プロ）で行われている研究を皆様にご紹介します。第一線で活躍する研究者がデモンストレーションや映像で、最先端の成果を直接お届けします。

お昼の部：12:30~13:50

午後の部：17:00~18:00

沖縄科学技術大学院大学

名古屋大学

浜松医科大学

広島大学

理化学研究所

シンポジウム演者紹介

基調講演

「分子レベルの解明が進む脳と心」

みしな まさよし

三品 昌美

脳科学研究戦略推進プログラム プログラムディレクター

記憶・学習のメカニズムの鍵をにぎるグルタミン酸受容体や脳のシナプス形成の働きについての研究に取り組んでいます。



講演 I

「脳内モノアミンが心を生み出すしくみ」

かいふち こうぞう

貝淵 弘三

名古屋大学大学院医学系研究科 教授

快・不快・恐怖などの情動はモノアミン系神経によって制御されています。恐怖や不安、喜びが生み出されるしくみを明らかにして、人々の心を癒す方法を見つけるのが夢です。



講演 II

「統合失調症について知って頂きたいこと」

おざき のりお

尾崎 紀夫

名古屋大学大学院医学系研究科 教授

「日々の診療で生じる問題の解決」と、「病気のメカニズムを解明し、診断、治療・予防法を開発すること」が、研究の基本方針です。何より、当事者やご家族から要望をお伺いして、要望を適える研究成果を目指しています。



講演 III

「双極性障害の原因を探る：ゲノム研究の側面から」

いわた なかお

岩田 仲生

藤田保健衛生大学医学部 教授

精神疾患の分子遺伝学的研究、臨床薬理学研究に取り組んでいます。



お申し込みはこちら

ホームページ上のお申し込みフォームのほか、お電話でもお申し込みいただけます。

PC・スマートフォン	http://www.noupro-event.info/nagoya2013/
携帯	http://www.noupro-event.info/nagoya2013/m/
電話	0564-55-7804 (脳科学研究戦略推進プログラム事務局)

※参加お申し込みにてご提供いただきました個人情報、本シンポジウムの受付と統計・分析および関連イベントのご案内以外には使用いたしません。

脳プロ 検索



スマートフォン用



携帯用

お申し込みに関するお問い合わせ

「脳プロ公開シンポジウム in NAGOYA」参加登録事務局

電話 052-950-3369 メール noupro2013@congre.co.jp

「脳プロ」に関するお問い合わせ

脳科学研究戦略推進プログラム事務局 電話 0564-55-7804

「脳プロ」は、“社会に貢献する脳科学の実現”を目指し、文部科学省が平成20年より取り組んでいる事業です。



ナディアパーク（愛知県名古屋市中区栄 3-18-1）

会場への交通アクセス

- ・名古屋市営地下鉄東山線「栄駅」サカエチカ7・8番出口より徒歩7分
- ・名古屋市営地下鉄名城線「矢場町駅」5・6番出口より徒歩5分

